

ENOKI

えのき



地元の子ども達によるパホームダンス



サンバのリズムが響き渡り熱気につつまれた。

薬王寺・柳町連合 七夕祭

「薬王寺・柳町連合七夕祭」も今年で三五回目を迎え、平成二五年七月七日(日)午後一時より五時の四時間、外苑東通り柳町交差点より中之町交差点間を歩行者道路として開催いたしました。

一万人を超える人出があり、サンバの踊りが始まる頃は歩行するのも困難なほどの賑わいでした。

町会の方々の協力を得て、子ども達のお小遣いで、いっぱい楽しめるように、カキ氷り、ヨーヨー釣り、綿あめ、おもちゃ、的あて等を筆頭に安価な多くの模擬店を出店しました。

幼いお子さんから、おじいちゃん、おばあちゃんまで、ニコニコ顔で楽しそうに食べていました。また、野菜の産直、東北の特産品、両町会の商店も出店等々で買い物を楽しむ人、似顔絵を描いてもらう子ども達、見物遊歩の方々と大変な盛り上がりでした。児童館、市谷小学校のイベント、そしてサンバのリズムが流れると、会場は熱気につつまれ、あの激しい踊りの中へ観客は吸い込まれていきました。

町会がひとつになり楽しい催事を今後とも継続して行きたいと思っております。無事に終わり、ご協力下さいました方々に心より感謝申し上げます。

柳町々会 久保博義

西湖夏季施設

五、六年生

夏休み中に実施した西湖夏季施設では、東京とは違った涼しい環境のなか、自炊、バンガロー生活、みんなで銭湯に入る、キャンプファイヤー、登山など、普段の生活や都会では体験できないことがたくさんありました。

富士樹海のハイキングでは、急な斜面を約一時間かけて登りました。頂上の三湖台まで登り切ると、雄大な富士山の姿が正面に現れました。子供たちは、その景観の素晴らしさに感動し、登りきった達成感を味わっていました。キャンプ場の自炊は、火起こしから調理まで、自分たちの力で行いました。一日目よりは二日目と、手際良く調理できるようになりました。自分たちで作った焼きそばはもちろんのこと、食後のデザートは焼きマッシュマロも絶品でした。

自分たちで動かなければ誰も代わりにないという状況は、普段の生活のありがたさに気付くとともに、周りのことを考えながら行動することの大切さを学ぶよい機会になりました。時間を守って集合すること、話を聞く態勢になって待つことなど、学校で学んできたことが本当に大切だということをおの三日間で今まで以上に感じたことと思います。

子供たちは、様々な状況に適応して普段は見られなかった力を発揮していました。夏季施設で学んだことを今後の生活に生かして、江戸川小の高学年として、いろいろなことにチャレンジして、大きな成長を遂げていってほしいと思います。



避難所地域防災訓練

平成25年9月8日(日)に、牛込仲之小学校において「避難所地域防災訓練」が開催され、時折小雨が降るような天候にも関わらず、390名以上の方々に参加されました。

今年度は、牛込仲之小学校でPTA主催の「防災キャンプ」が前日から行われていて、体育館で一晩過ごした児童・保護者の方々も防災訓練に加わり、地域の町会(薬王寺町会・市谷仲之町会・住吉町会)と一体となって、訓練に取り組みました。

★平成25年度 榎町地域本部の避難所地域防災訓練予定一覧表★

避難所(訓練会場)	訓練開催日	開催時間
早稲田小学校 牛込第二中学校との 合同開催。訓練会場は、 早稲田小学校。	10月27日(日)	午前
成城高校	10月27日(日)	午前
鶴巻小学校	11月17日(日)	午前
新宿山吹高校	12月1日(日)	午前

最初に、地域の住民で役割分担をして、災害用トイレの組立・アルファ米の炊き出しを行い、避難所を立ち上げる訓練を行いました。その後は、牛込消防署と消防団にも協力していただき、消火訓練(小型消防ポンプの模範演技・消火器操作等)や応急救護訓練(包帯・AED)が行われました。炊き上がったアルファ米は、小分け容器に入れ、お土産として参加者に持ち帰っていただきました。

※牛込仲之小学校の避難所地域防災訓練は、9月8日(日)に実施しました。

※江戸川小学校の避難所地域防災訓練は、10月6日(日)に実施しました。

※詳細情報(訓練内容・開催時間等)は、今後、町会の掲示板や回覧板でお知らせする予定です。

第5回 子ども防災キャンプ

9月8日(日)に第5回「子ども防災キャンプ」を鶴巻南公園、早大通り、榎町地域センターを会場に行いました。牛込消防署員や牛込消防団員、防災センターの職員の皆さんが、参加した34名の子どもたちに災害時を想定したの消火や通報、応急処置などの訓練を行ってくれました。

子どもたちの大好きな消防車やしご車をまじかで見ることが、消防の大事な任務を認識することができました。起震車体験では、震度7の揺れに対応する子どもたちの真剣な様子が見られました。また、避難所訓練では、アルファ米の食事や寝具作りを体験しました。新聞紙を丸めて「ゴミ袋」に入れて作る布団や枕がたくさんできました。



協力：牛込消防署・早稲田消防出張所・牛込消防団
牛込警察署・新宿区危機管理課・榎町特別出張所



第42回 のんびり歩こう会

『お芋掘りと小金井公園』

小金井市の農園にて、サツマイモ(紅あずま)掘りを楽しんでから、紅葉の美しい小金井公園を訪れます。

小金井公園内にはサイクリングや芝スキー、アスレチックなど、子どもが思い切り身体を伸ばして遊べる施設が多数あります。また「江戸東京たても園」が併設されていて、明治から昭和にかけての農家や民家、商家の建物が現存されていて内部を見学することができます。ご家族やお友だちもお誘いの上、ぜひご参加ください。

● 実施日 11月3日(日)

● 集合 午前8時50分

鶴巻南公園

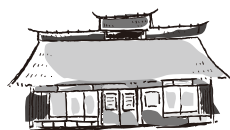
● 行き先 サニー農園
都立小金井公園

● 参加費 大人 1000円
高校生以下 無料

● 申込み 10月21日(月)までに
参加費を添えて

榎町特別出張所に
お申し込みください

* 申込み等の詳細については、町会の
掲示板をご覧ください。



みんなで観よう

楽しい人形劇

今回の「人形劇」は昔話「こぶとりじいさん」と「北風と太陽」を上演します。ご家族やお友だちみんなで見ましょう。

● 日時 12月14日(土)

開場 午後2時

開演 午後2時30分

終演 午後4時頃

● 会場 榎町地域センター4階
多目的ホール

● 入場無料 幼児から大人まで、どなたでもご覧になれます。
お申込は要りません。



* 冬休みを安全に過ごす！

子どもたちのための「交通安全・防犯教室」を人形劇の前に行います。

新宿山の手 七福神めぐり

来年の事を言うと「鬼が笑う」と言いますが、七福神めぐりと云うのは新玉の年が明けて七日までに行なう行事と聞いていますが、次号の発行は一月も半ばになりますので少々早いと思うのですが「鬼に笑われる」のを承知の上で、「こゝ」でご紹介いたします。

都内には七福神めぐりが各所にありますが皆様に良く知られているのは、隅田七福神、日本橋七福神などがあります。そこで新宿区内でも七福神めぐりが出来ますので、餅腹減らしには多めに役立つと思ひ、約二時間半位の行程ですから是非お勧めいたします。またのお寺もなだたる名刹と由緒ある神社ですから、一見の要ありと云うところでしょう。

回る順番は自由ですが、楽しく効率よく回るには一工夫が必要です。私なら新宿の太宗寺から始めるのが良いと思ひます。
太宗寺・布袋和尚は新宿ミニ博物館と云って古い文化財が沢山あります。



太宗寺・布袋和尚



叡島神社・弁財天

道路を渡り三つ角の頂点にあるのが、**弁財天**を祀る**叡島神社**です。境内は広くありませんが水のきれいな池があり、緋鯉が泳いでいます。ここで**法善寺・寿老**



永福寺・福祿寿

次は靖国通りに出て新宿区役所の前を通る区役所通りに入り職安通りまで直進職安通りに入る右角が**稲荷鬼王神社**その境内に**恵比寿神**を祀る社があります。職安通りを抜け弁天に向かって進みます。抜け弁天の交差点は大きな三つ角で三つ角に面して**永福寺**の境内に**福祿寿**が祀られています。



各お寺で可愛い七福神の人形を売っている (一体 300円)

人、西向天神社と回って抜け弁天に帰ってきます。ここからは、河田町。若松町、柳町と**経王寺・大黒天**へとひたすら歩きます。もう一息です。ひとつ坂を上れば神楽坂の交差点まで緩い下り坂で、神楽坂通りに入れば**善国寺・毘沙門天**です。



善国寺・毘沙門天



経王寺・大黒天

新宿区

親子の平和派遣 早稲田鶴巻町の松本さん親子が参加

新宿区は、平和の尊さについての知識を深め、平和への意識を高めていただくため、次代を担う子どもたちと保護者（7組14名）を広島と長崎へ隔年で派遣しています。

今年は、8月5日から7日に広島を訪れ、原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参加したほか、平和記念資料館や平和記念碑を見学しました。

今年も、早稲田鶴巻町に住む松本さん親子が参加しましたので、鶴巻小5年の松本凛さんに報告記を書いてもらいましたのでご紹介します。尚、10月6日、戸塚地域センターで、「平和派遣報告会」が開催され、松本さん親子は「平和で仲良しの世界にしよう」とのメッセージを持ち、報告会に参加しました。



「平和でなかよしの世界にしよう」

鶴巻小5年の松本凛

今から68年前、昭和20年8月6日午前8時15分、アメリカの爆撃機から一発の原子爆弾が広島市におとされました。この一年間、原爆のために亡くなった被爆者は、五千八百五十九人です。私は、「原爆の放射線が68年たった今でも被爆者を苦しめている」ことに、とても驚き信じられませんでした。

私が一番心に残った場所は、原爆ドームです。原爆ドームは、今でも原爆の傷跡を残すかのように建っていてとても心に残っています。「核兵器廃絶」と「恒久平和」を求める、誓いのシンボルとして世界遺産に登録されました。私は、原爆ドームを世界の人々に見てもらい、原爆の恐ろしさや平和への誓いを記してもらいたいと思いました。

8月6日の夜に参加した「とうろう流し」では、「平和でなかよしの世界にしよう」というメッセージをお父さんと書きました。そのため私は、「思いやりの気持ち」を身近な生活から心がけようと思っています。私は、世界中がなかよくなるように、学校や教室から思いやりの気持ちを広げていきたいです。



おすすめ 秋の散歩道

●おとめ山公園

おとめ山公園のおとめ山は、ここが徳川幕府の直轄地であったためお留め山、お禁止山を意味して、立ち入り禁止になっていたためです。公園はおとめ山通りを挟んで東側と西側に別れています。東側は明るい傾斜地で、西側はいかにも狩り場らしく樹木が茂っています。

おとめ山は自然を生かした公園で樹木が鬱蒼と茂っていました。しかし近年、既存の樹木や実生木が成長したため、日照不足による林床の裸地化や見通しが阻害される等の問題が起こったため、平成十八年に「雑木林と野草の名所づくり計画」を策定しました。現在この計画に基づき、次のような整備を進めています。

- ① 不要な実生木や生育不良な樹木等の整理
 - ② 林床への野草の植え付け
 - ③ 散策路の整備
- を進めています。

周囲を買収し、傾斜地を利用し、芝生を主体とした陽光麗らかな明るい公園とし、小さなお子さんも安全に遊べるように計画されています。

完成は来年十月頃とされています。新宿区内にも公園は数々ありますが、何と言っても一番大きいのは新宿中央公園、次が戸山公園となりますが、戸山公園は箱根山地区と大久保地区に分かれていますので、おとめ山公園が新宿区内では二番目に広い公園になるそうです。

アプローチは高田の馬場駅前から新目白通りに出てこれを渡り左折、山手線のガードをくぐり二本目の角を右折し次の角を左折します。完成が待たれます。



▲流れもあり散歩道が整備されている



▲池では子ども達がザリガニ釣りをしていた



▲日本庭園の趣がある新造成地

仮称「漱石山房」 記念館の建設

文豪「夏目漱石」は、喜久井町1番地で生まれ、育ち、晩年の約10年間は、早稲田南町7番地で文筆活動と多くの弟子たちの育成に努め、大正5年12月9日に49歳10か月の生涯を閉じました。この終焉の地には、現在漱石公園と4階建ての区営住宅があります。この区営住宅が老朽化したので、弁天町の空地に建替えることに決定し、準備が進められています。

漱石は、平成29年2月に生誕150周年を迎えます。そこで、新宿区は、これを目標として、この地に仮称「漱石山房」記念館を建設し、漱石の偉業を称え、情報を発信し、多くの人々に訪問していただけるような施設の運営を行うことにしました。



現在の漱石公園

この記念館の整備費用の一部として新宿区は、本年度1億円を拠出することになり、また、全国の漱石を愛する多くの方々から2億円を目標とする募金をすることにいたしました。去る7月1日から受け付けを開始しましたが、9月19日現在360件、21,166,950円(目標の約11%)の募金が集まっております。

募金した方には、税制上の優遇処置があります。寄付趣意書、申込書、振込票、税制上の優遇処置の詳細などは、榎町特別出張所にあります。漱石の地元住民として、多くの方々から募金に参加するとともに、地域にとっても漱石愛好家にとっても素晴らしい施設の運営が行われることを期待しましょう。

朗読講座 『坊っちゃん』

― 早稲田縁の文豪・夏目漱石を聞く ―

日時：11月24日(日)午前10時～11時30分

場所：早稲田南町地域交流館 大広間

対象：新宿区民の方 定員40名

(先着順)

参加費：無料

申込：早稲田南町地域交流館

TEL 320812552

第一部 講演 漱石の生涯とその時代

NPO法人 漱石山房

理事長 近藤祐司さん
第二部 朗読 『坊っちゃん』

朗読家・相模女子大学講師

内木明子さん

文豪・夏目漱石

今も色褪せず世代を越えて愛される

代表作『坊っちゃん』を、わかりやすい作品解説と朗読者による舞台朗読を交え、じっくりと味わう講座を開催致します。

漱石の生涯を知り、軽快な語り親しむ。早稲田に縁のある漱石を、より身近に感じて頂ける内容です。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

高齢者クラブで

いきいき元気に暮らそう

7

楽しさが集まる地域の輪 新宿区高齢者クラブに加入しよう

○ 高齢者クラブは高齢者の生活を明るく豊かにするため地域で自主的に作られた団体です。

主に会員からの会費と区の高齢者クラブ助成金で運営され、町会等のご協力をいただきながら活動しています。新宿区内では、現在5つの地区で123のクラブ、約6千5百人の会員が元気に自主的に活動・活躍しています。クラブによって様々ですが概ね次の様なおこなっています。

1、社会奉仕活動

公園・道路での清掃活動・交通安全・防犯運動への協力・小学校児童の見守りなどのボランティア

2、友愛活動

一人暮らし訪問・一声かけ運動会員同士の和の協力

3、健康を進める活動

輪投げ大会・グラウンドゴルフ大会・棒体操・筋力トレーニング・エアロビ

クス講習会・歩行会一日コース旅行

二泊三日の福祉研修旅行

4、生きがいを高める活動

歌や踊りダンス等を披露する福祉大会・カラオケ大会・手芸・囲碁・将棋の会など

5、各クラブ独自の活動

お誕生会・会員の慶弔・一日コース旅行・二泊三日の研修旅行・カラオケ・輪投げ、グラウンドゴルフ、合唱等の練習等

○ あなたも入会して仲間の輪の中で元気に楽しく活動しませんか。区内にお住まいのおおむね60歳以上の方が会員になれます。各クラブの会長、会員にどうぞお声をお掛け下さい。

(参照資料：新宿『朗報』424号・

新宿区高齢者クラブ連合会)

2F

指圧・漱石山房・明るい選挙
お茶席・建物耐震・パネル展示

3F

昔の遊び・おもちゃ病院
手作り教室・健康チェック
ゴミ分別エコクイズ

4F

多目的ホール
合唱・ダンス・和太鼓
登録団体のダンス・舞踊
ビンゴゲーム大会

第12回

榎町地域センターまつり

日時・10月20日(日) 午前10時～午後4時 会場・榎町地域センター 全館(地下1階～4階)

榎町地域センターまつりも、12回目を迎える事ができました。お子様からご年配の方まで、楽しんでいただけるような催しをたくさん用意しています。ご家族、ご友人とご一緒に、ぜひ来場下さい。

B1

休息所・パネル展示
遊びコーナー
パン・野菜の販売

1F

包丁研ぎ・まな板削り・木工教室
モザイクタイル・沼田市物産販売
模擬店

自転車・車での来場はご遠慮下さい。

問合せ	榎町地域センター事務局 Tel(3202)8585
チケット	チケットは12月上旬より榎町地域センター2階の事務局にて販売予定です。
出演	こつご期待下さい。
定員	1200名
入場料	1000円
会場	榎町地域センター 4階 多目的ホール
日時	平成26年1月19日(日) 午後3時～5時

新春えのき寄席

申込書は10月23日(水)より榎町地域センター2階の事務局に置いてあります。

申込み	11月17日(日) 午前10時より受付 3階 調理室 大会議室
募集	72名
参加費	300円
会場	榎町地域センター 4階 多目的ホール
日時	12月15日(日) 午前10時～午後4時

年忘れカラオケ大会

●地域センターからのお知らせ

榎町子ども家庭支援センター

オレンジ・フェスタ

日時	12月7日(土) 午後2時～午後3時30分
場所	榎町子ども家庭支援センター
参加費	無料

子ども達や地域の方々による、食べ物屋やゲーム屋等の模擬店を、お楽しみください。

★事前チケットを11月25日(月)～12月5日(木)まで、榎町子ども家庭支援センター内で配布しております。当日もチケットを配布致しますが、混み合う事が予想されます。

★当日は、靴を入れる袋、ゴミを持ち帰る袋をお持ちください。

申し込み等の詳細は町会の掲示板に掲載されるポスターをご覧ください。

場所……榎町地域センター
3階 調理室

日時……11月16日(土)
午前9時30分～午後2時

「榎ふれあいクッキング」
獅子舞・和太鼓演奏

ミニツリー作り

平成26年1月13日(月)

12月1日(日)

ペーパークラフト
紙飛行機・糸電話を作って遊ぼう

11月3日(日)

「榎ふれあいデー」
毎月第一日曜日(一月以外)
午後1時～午後3時
早大通りにて実施(雨天中止)
だれでも参加出来ます。
みんなで遊びましょう。

「榎ふれあいデー」

榎町地区協議会
ふれあい分科会
お知らせ

えのき文芸



うす紅の卒寿の友や盆踊

飯田 もと子

甘柿を静かに食べる姉白寿

加藤 理君

落葉松は黄金の針をすすき野へ

金澤 誠

ロマンスカーの展望席や鰯雲

軽部 とみ子

水引草外湯の粗き板囲ひ

川口 あきこ

朝夕の寂しさうれし秋の風

北村 妙子

桐下駄を鳴らし夜店の客となる

工藤 進

街路樹の身軽になりて秋高し

倉林 知子

二胡奏の余韻の道や虫の声

佐藤 琴美

秋晴るる足利学校入学証

菅原美智子

物干しの蜻蛉とんぼ飛ぶまで待ちにけり

中村 章子



もう誰も探しに来ないかくれんぼ

今夜見る夢を枕に教え込む

伊藤 三十六

鈴虫が路地で鳴かずに籠でなく

路地うらで小雀さわぐ夜明けまえ

奥瀬 イチ

汚染水政府もやっとな気だし

七年後生きる目標一つ増え

菅野あきら

おもてなし銘茶銘菓に良い笑顔

後悔をバネに再起の策を練る

小山 一湖

融通のきかぬ人ほど自己顕示

凡ぼんくろう苦郎もハサミと同じ使いよう

高橋 凡苦郎

美人だしま攪りうまく高い酒

この桃を捕りたいけれど携帯で

田実 孜



夢と去りあわと消えにしわがのぞみ

時よ止まればまたの術すべあり

高橋 凡苦郎

えのき46号3ページ「太極拳で地域交流」の中の
写真の説明文は①と②が逆でした。お詫びして訂
正致します。

秋の花

◀サザンカ (山茶花)

メツバキ科の常緑小高木で園芸品種が非常に多く、花の色も白色、紅色、淡紅色、絞りなど、八重咲もある

▶ホトトギス (杜杜鵑草)

花の模様が鳥のホトトギスの胸の模様似ているところからこの名がある。葉に油のしみのような斑点が出るので、油点草とも呼ばれる。



広報部からのお知らせ

「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。

掲載いただける団体の募集をしています。

会員の募集や活動の様子、連絡先など、300字以内の原稿を添えて、お申し込みください。

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場していただける方の情報をお寄せください。

「えのき」の編集委員を募集しています。地域の情報に関心をお持ちの方、また詳しい方、ぜひ広報委員となつて広報誌づくりにご協力ください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。

〒162-0042

新宿区早稲田町85

Tel (3202) 8585

Fax (3202) 2478